

**「日本の竹」でイノベーションを起こす！！****「竹害」を「竹財」に****「国産竹」で持続可能なエシカル産業を山口県から構築**

昔から活用されてきた「竹」はプラスチックなどの工業製品の登場で消費が急減し、竹林の放置と拡大で里山保全が大きな社会問題となっています。そこで国産竹を日用品のタオルに生まれ変わらせることに挑戦・成功し、さらに化学物質ゼロの竹洗剤・工場を山口県防府市に設立。「竹」に関わって17年。さらなる新たな挑戦と進化は続いています。

**講師****エシカルバンブー株式会社 代表取締役 田澤 恵津子****プロフィール****田澤 恵津子(たざわ えつこ)**

1973年東京生まれ 東京育ち。

実兄が障害者であった事で小学生の頃から将来は会社の社長になる事を決意。

高校卒業後、大手百貨店、三菱商事、パソナ、SONY、(株)博報堂、ジョンソン&ジョンソン、日本ロレアル(株)にて広告宣伝やマーケティングを担当。2006年にフリーのプランナーとして独立。

東京電力G、ソニー(株)、大手ホテル等複数社と契約し、商品開発・マーケティング・プロモーション企画業務を行う。

経産省からの中小企業&地域支援のブランディングの専門家として、地域のブランド育成にも従事。2007年より竹タオルの企画販売スタート。2016年エシカルバンブー(株)を設立。山口県防府市の自社工場にて竹洗剤の製造販売をスタート。

2020年宇部市に竹の総合施設「竹LABO」&抗菌剤工場設立。

同年、宇部市に「国産竹繊維工場」を設立。2021年宇部市に「エシカルラボ」を設立。

林野庁との戦略的技術開発実証事業の取組が評価され、2021年10月、経済産業省より「ゼロエミ・チャレンジ企業」に認定される。

これらを通して脱炭素社会の実現と地域に根ざしたエシカルなものづくりの継続を今後も目指す。